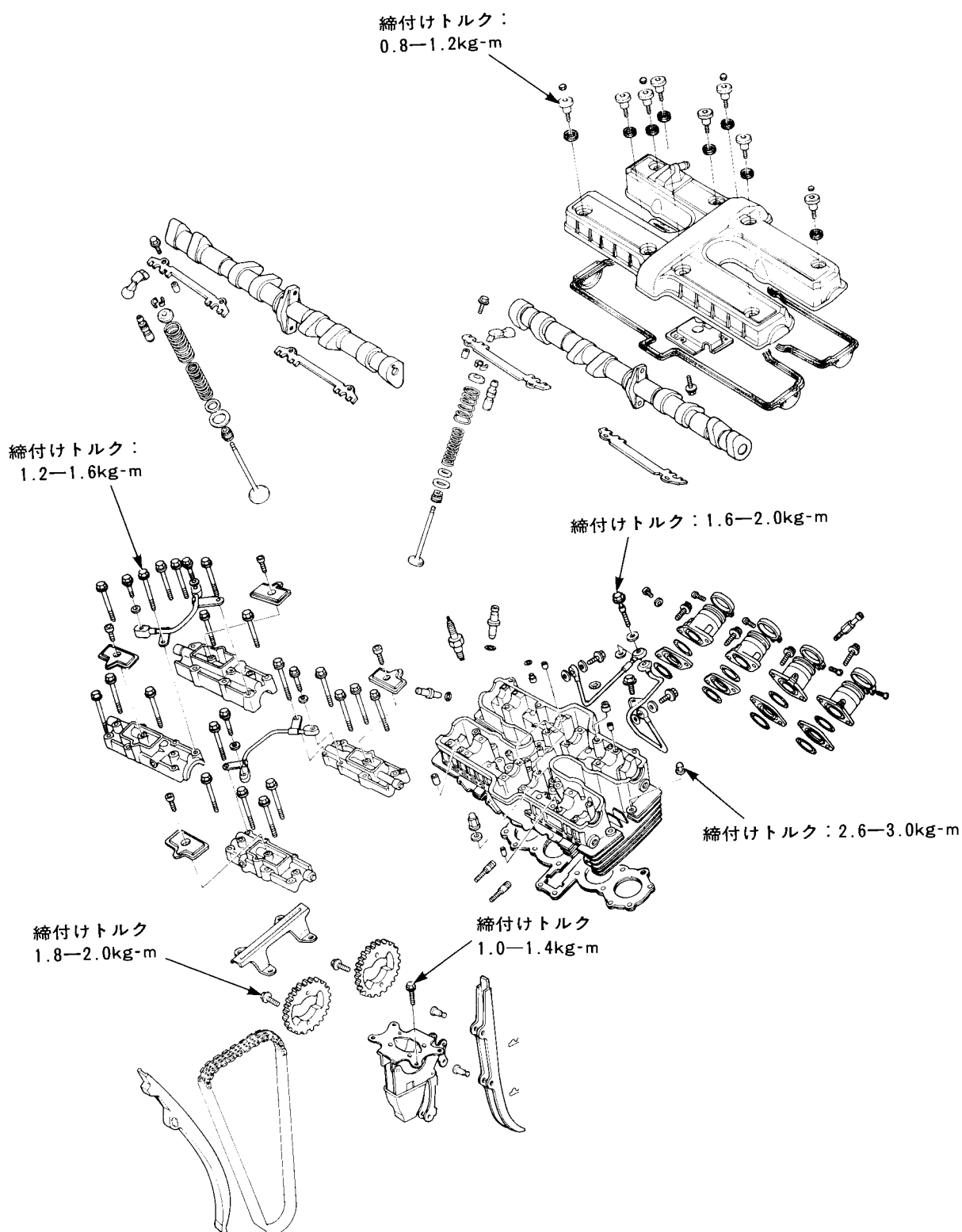


# シリンダヘッド, バルブ

## ● 分解図





## ●整備情報

### ●作業上の注意

- ・この章では新設されたカム チェン テンショナの取外し、点検、取付けを中心に説明してある。  
カム チェン テンショナ以外のシリンダ ヘッド、バルブに関する項目については6章を参照すること。
- ・カム チェン テンショナの整備はエンジンを車両から取外さずに行なえる。

### ●カム チェン テンショナの取外し

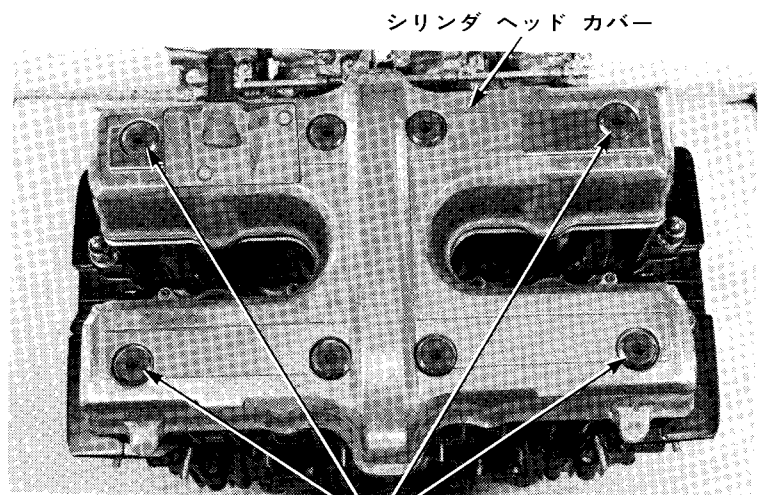
#### カム シャフトの取外し

フェアリングを取外す。(⇒32)

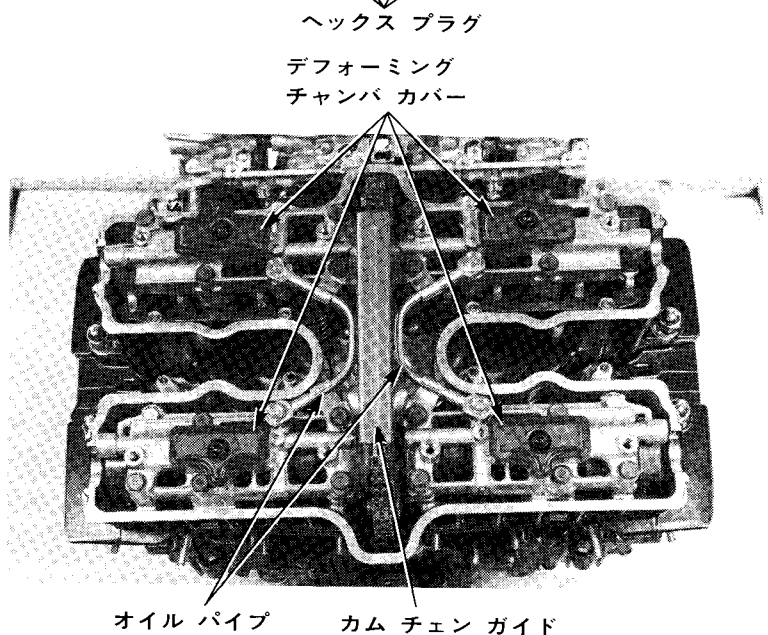
フューエル タンクを取外す。(⇒13-17)

イグニッション コイルをスパーク プラグ ワイヤと共に取外す。

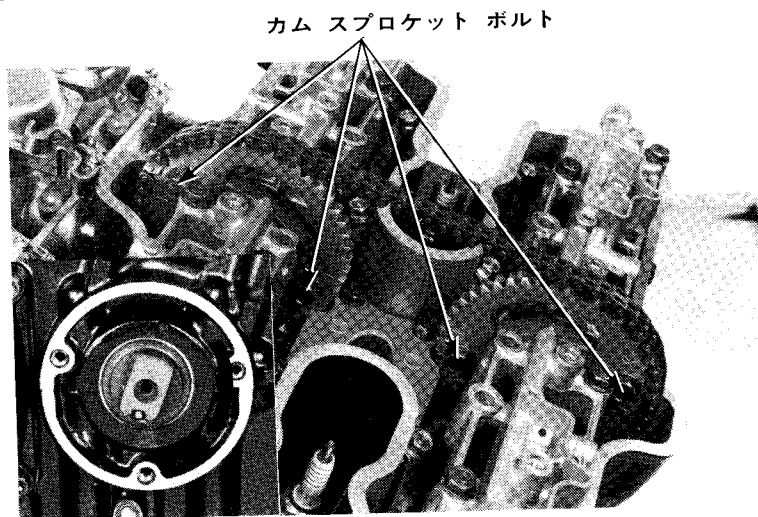
ボルトの頭部に付いているヘックス プラグを外し、  
シリンダ ヘッド カバー ボルトを外す。  
シリンダ ヘッド カバーを取外す。



カム チェン ガイドとオイル パイプを取外す。  
デフォーミング チャンバ カバーを取外す。

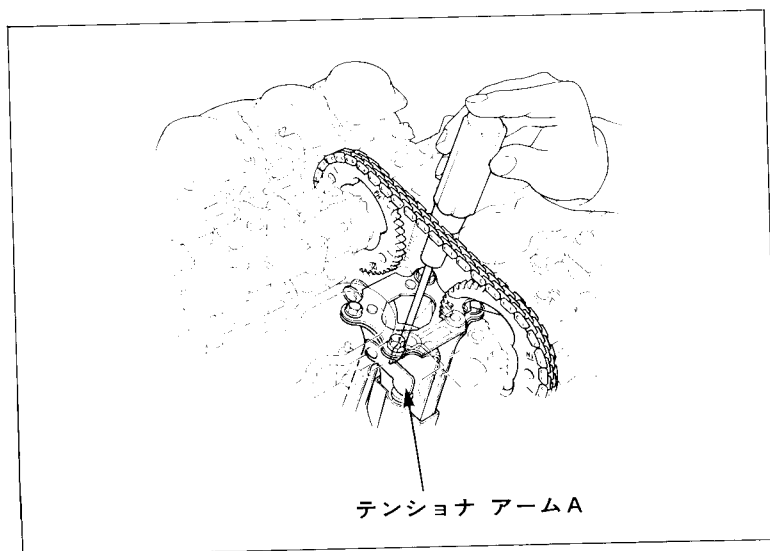


R クランク シャフト カバーを取外し、クランク シャフトを右に回してカム スプロケット ボルトを外す。



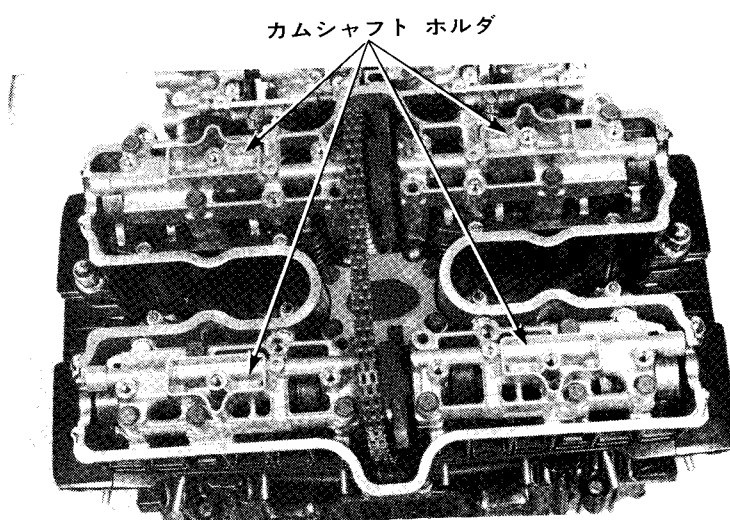
テンショナ アーム A をドライバーで徐々に押し込んでカム チェンをゆるめ、カム スプロケットをずらしてカム シャフトのフランジ部から外す。

\* テンショナ アーム A は徐々に押すこと。急激に押し込むとロック機構が働いて、アーム A が動かない。



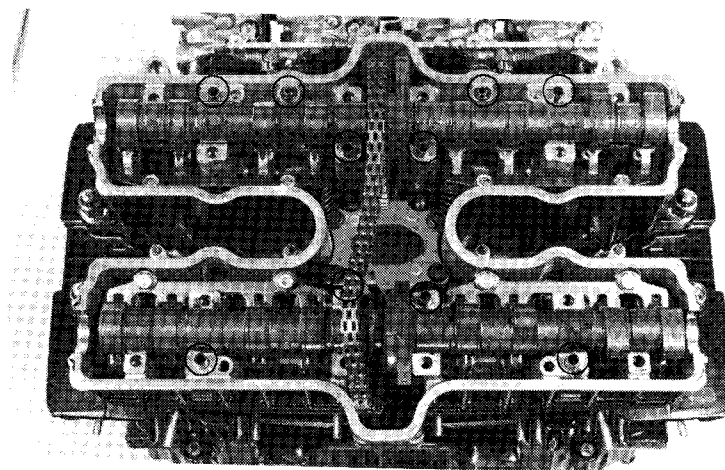
カム シャフト ホルダを取外す。

\* カム シャフト ホルダ ボルトは対角に 2 ～ 3 回に分けてゆるめること。

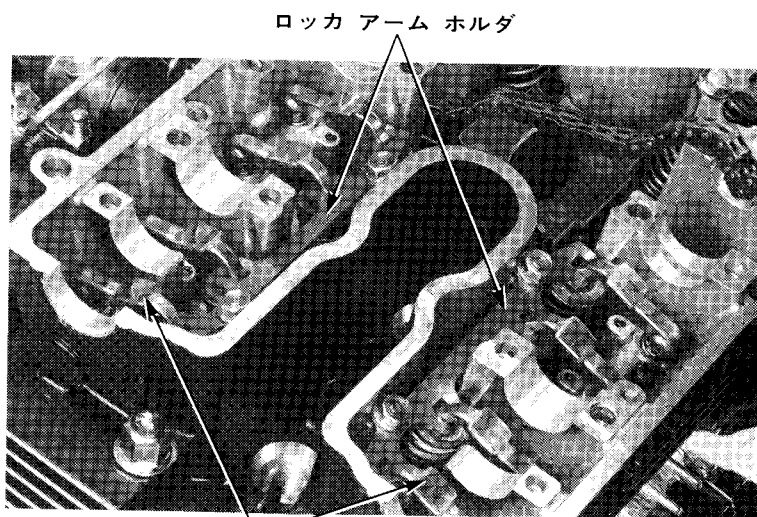




ノック ピンとOリングを外す。  
カム シャフトを取外す。



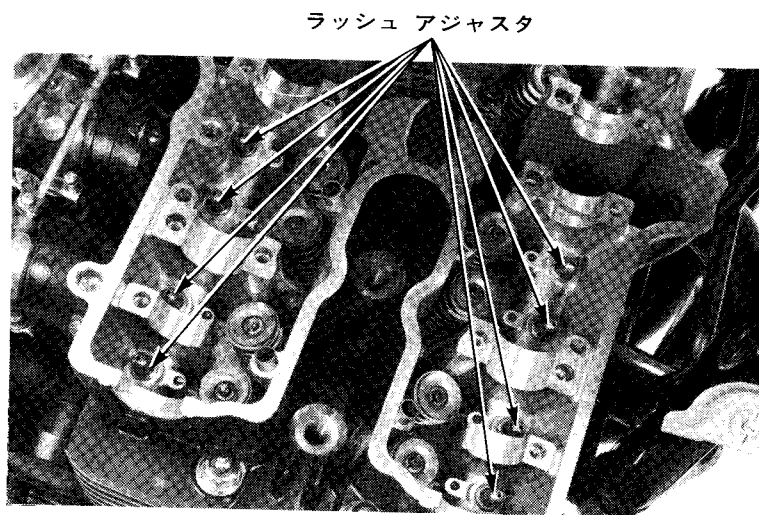
ロッカ アームを取外す。  
ロッカ アーム ホルダを取外す。  
ノック ピンを外す。



ロッカ アーム ホルダ

ロッカ アーム

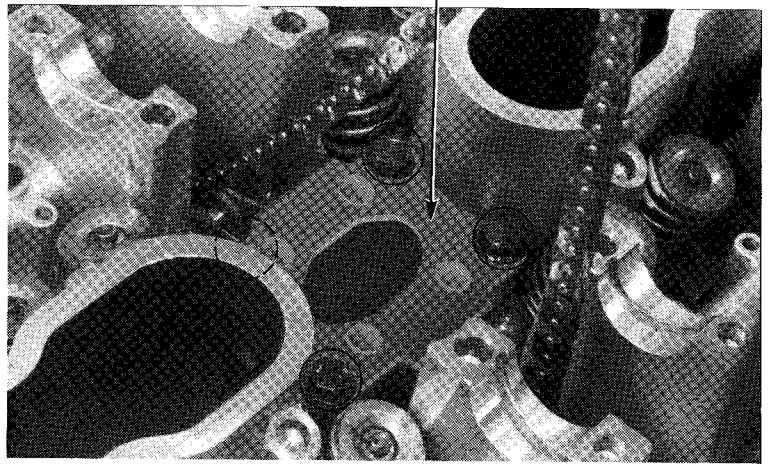
ラッシュ アジャスタを取外す。



ラッシュ アジャスタ

### カム チェン テンショナ

カム チェン テンショナ マウンティング ボルト 4 本を外す。

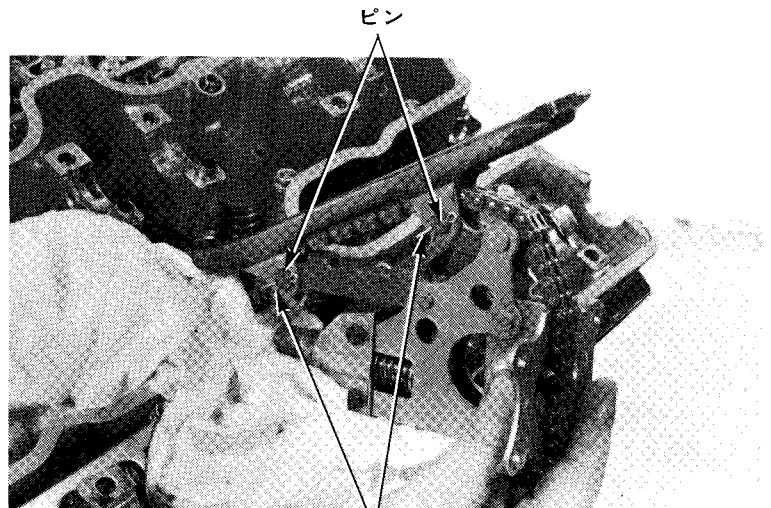


カム チェン テンショナ からクリップとピンを外す。

**\*** クリップとピンをクランクケース内に落さないよう注意すること。

カム チェン がクランクケース内に落ちないようにワイヤ等で吊っておく。

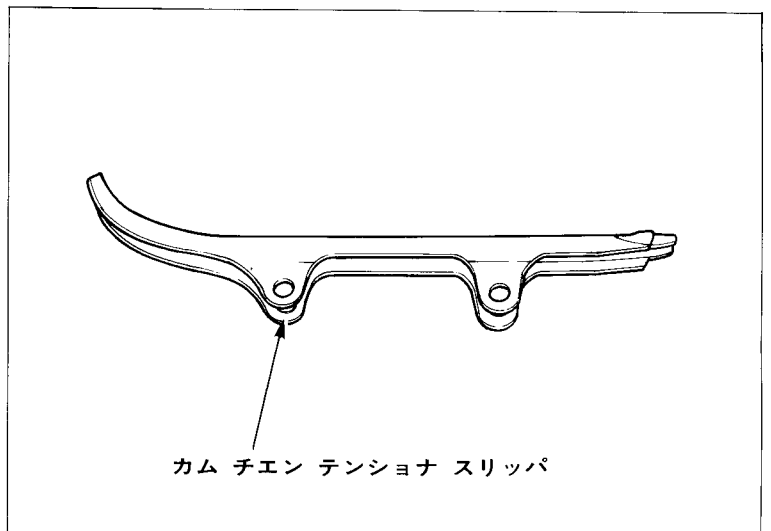
テンショナ ボディとスリッパを分離して取外す。



クリップ

### ●カム チェン テンショナ スリッパ, カム チェン テンショナの点検

カム チェン テンショナ スリッパを点検し、摩耗、損傷のあるものは交換する。

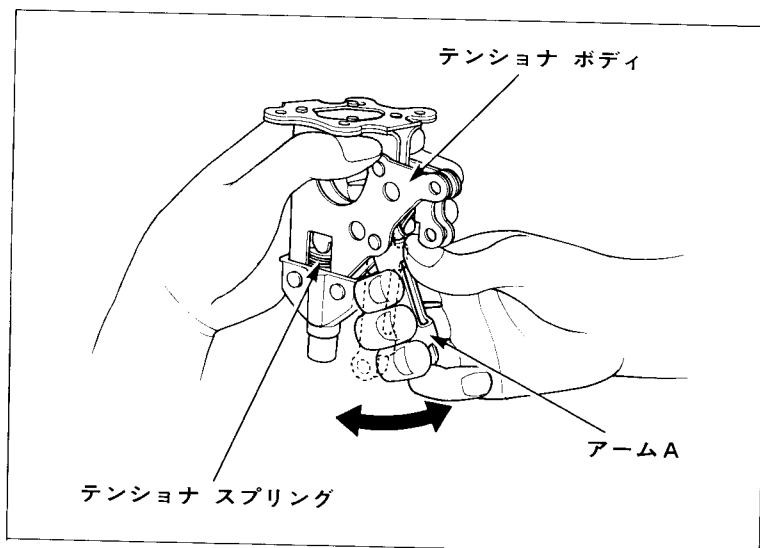




カム チェン テンショナを上下逆にして、オイル チャンバ内のオイルを排出する。

アームAをゆっくり動かし、高圧室内のオイルを完全に抜く。

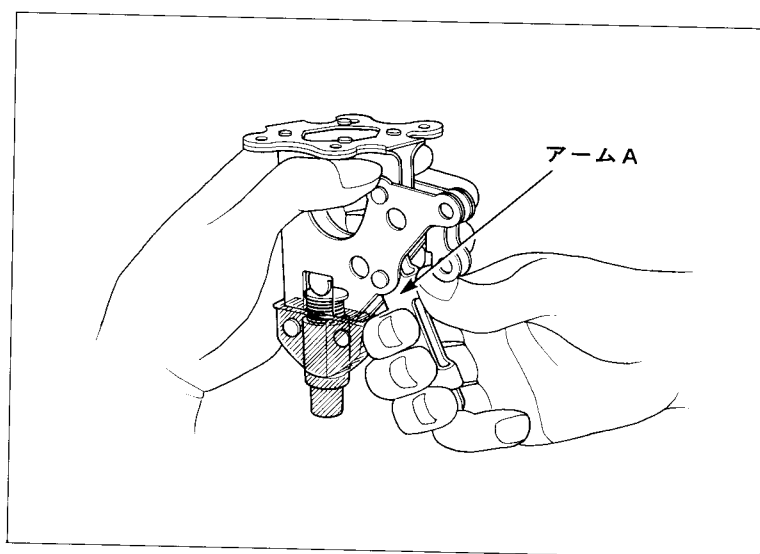
アームAを動かしテンショナ スプリングの張力を点検する。必要ならばテンショナ ボディを交換する。



カム チェン テンショナのオイル チャンバにオイルを満たし、アームAをゆっくり動かして高圧室内にオイルを充填する。

アームAを急激に動かし、アームAがロックすれば機能は良好である。

点検後、高圧室内のオイルを排出する。

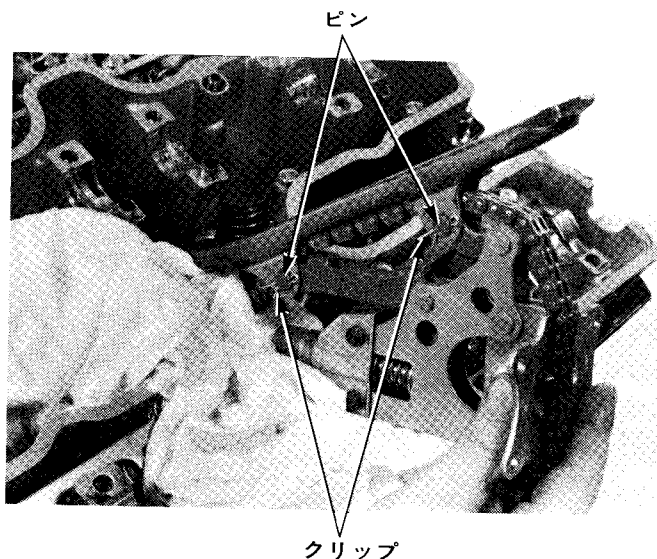


### ●カム チェン テンショナの取付け

カム チェンをテンショナ ボディにかけ、テンショナ スリッパをテンショナ ボディに取付けてピンを差し込み、クリップで止める。



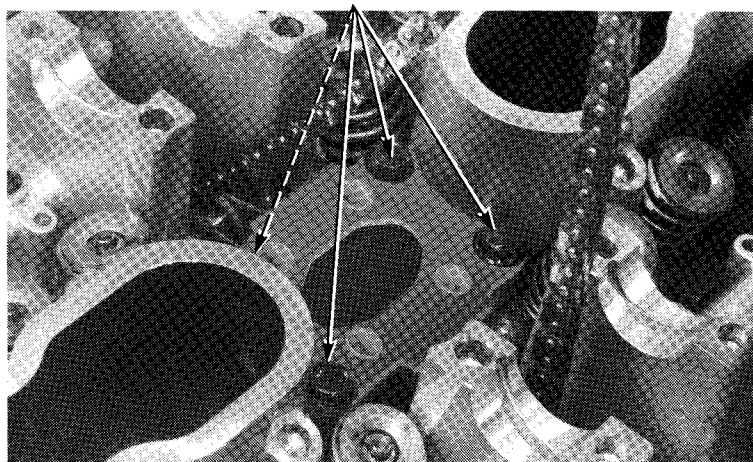
ピンおよびクリップをクランクケース内に落とさないように注意する。



カム チェン テンショナ マウンティング ボルトを取付け、締付ける。

締付けトルク：1.0—1.4kg-m

カム チェン テンショナ マウンティング ボルト



### ●油圧タペットの取付け

容器を用意し、ケロシン油（白灯油）を満たす。  
ラッシュ アジャスタに専用工具を取付け、ケロシン

油の中へ漬け、伸縮作動をさせる。  
ラッシュ アジャスタから気泡が出なくなったところ

で専用工具を外し、ラッシュ アジャスタに直立にし

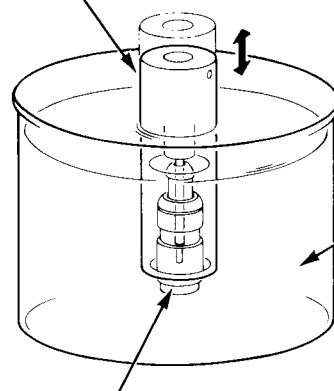
たまま容器から出す。

ラッシュ アジャスタの沈み量を点検する。

（⇒ 6—11）

専用工具

ハイドロリック  
タペット プリーダ  
07973-ME90000



ケロシン油  
(白灯油)

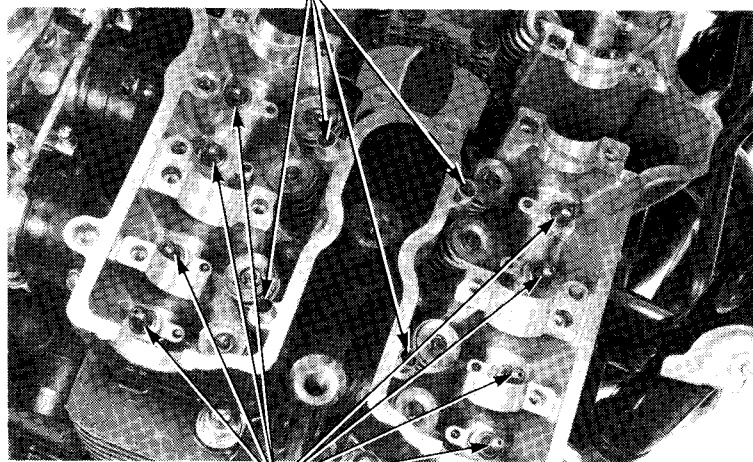
ラッシュ アジャスタ

シリンダ ヘッドのラッシュ アジャスタ取付け穴に  
きれいなエンジン オイルを注入する。

エア抜きを行なったラッシュ アジャスタを取付ける。  
ロッカ アーム ホルダのノック ピンをシリンダ ヘ

ッドに取付ける。

ノック ピン

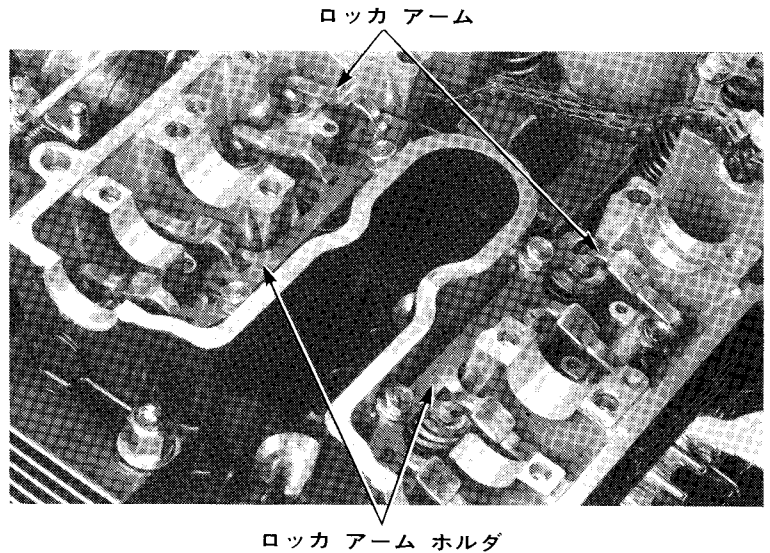


ラッシュ アジャスタ



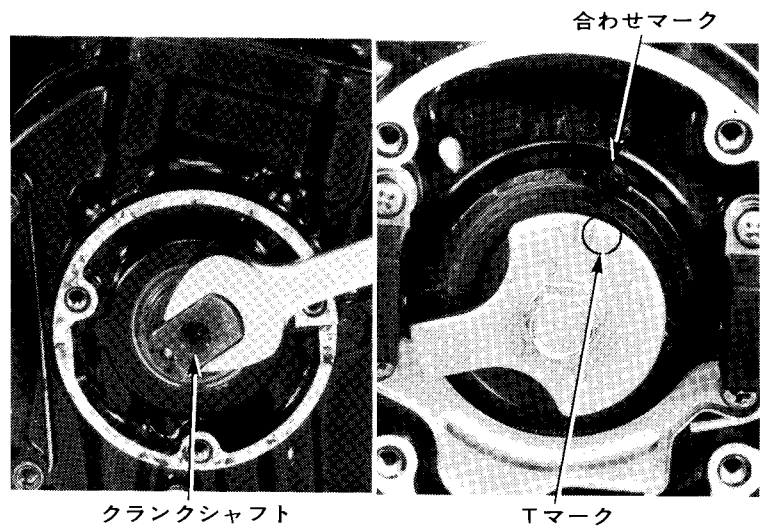


ロッカ アーム ホルダを取付け、ボルトを締付ける。  
ロッカ アームを取付ける。



#### ・カム シャフトの取付け

ハルス ジェネレータ カバーを取外す。  
クランクシャフトを（右側から見て）右に回し、ハルス ロータのTマークをクランクケースの合わせマークに合わせる。



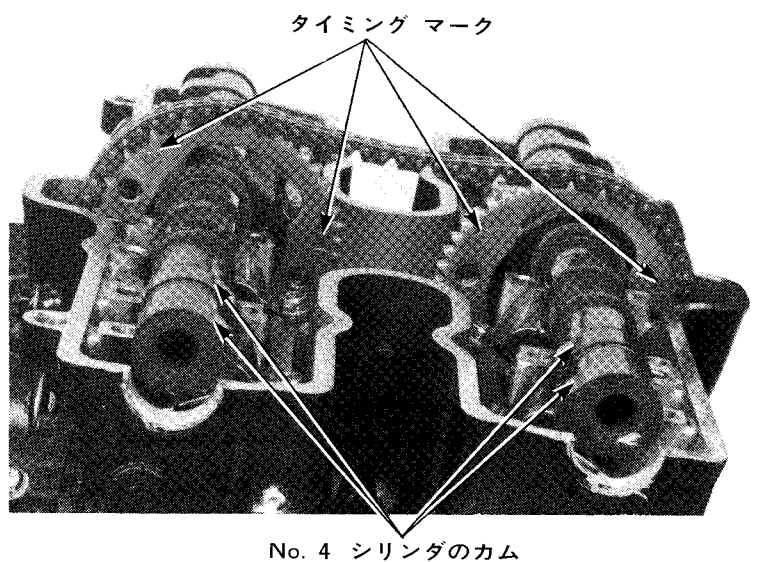
シリンダ ヘッドのカム シャフト ベアリング面に二硫化モリブデン グリースを塗布する。

INおよびEX カム シャフトとカム スプロケットをカム チェンを通して、スプロケットのタイミング マークが右側にくるように取付ける。



INカム シャフトにはINマークが、EXカム シャフトにはEXマークが、それぞれ刻印されている。

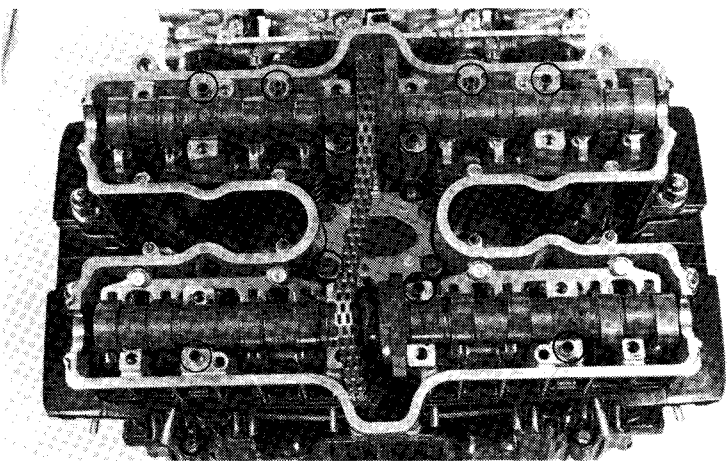
カム シャフトを回してNo. 4シリンダのカムが互いに向き合うようにする。





2 個の O リングと ノック ピンをシリンダ ヘッドの  
オイル穴に取付ける。

8 個の ノック ピンをカム シャフト ホルダ ボルト穴  
に取付ける。



カム シャフト ホルダを元の位置に取付ける。



カム シャフト ホルダの識別マークは次の通り  
である。

IN R：インテーク右側

IN L：インテーク左側

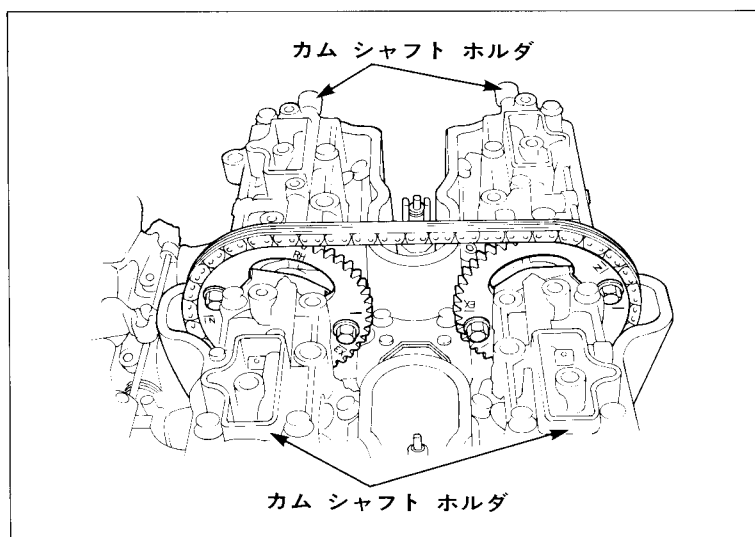
EX R：エキゾースト右側

EX L：エキゾースト左側

カム シャフト ホルダ ボルトを仮締めする。

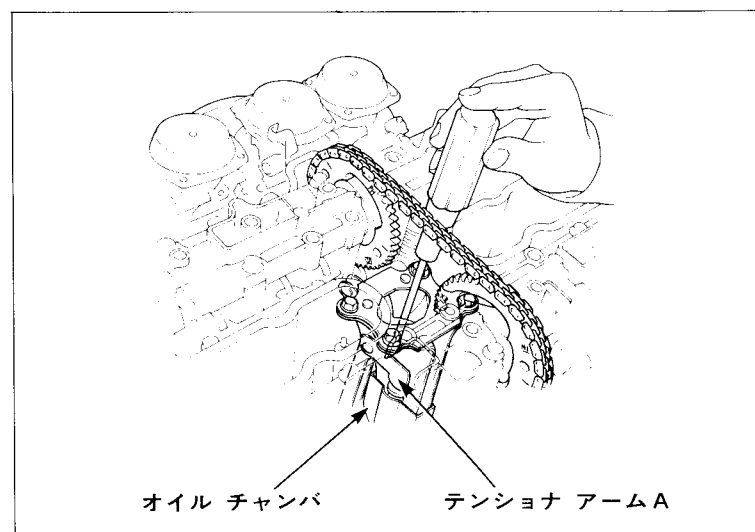
INカム スプロケットのINマーク線、EXカム スプ  
ロケットのEXマーク線をシリンダ ヘッド上面に合  
わせる。

カム チェンをカム スプロケットにかける。



テンショナ アーム A をドライバで押してカム チェ  
ンをゆるめカム スプロケットをカム シャフトのフ  
ランジ部に取付ける。

オイル チャンバに新しいエンジン オイルを注入す  
る。

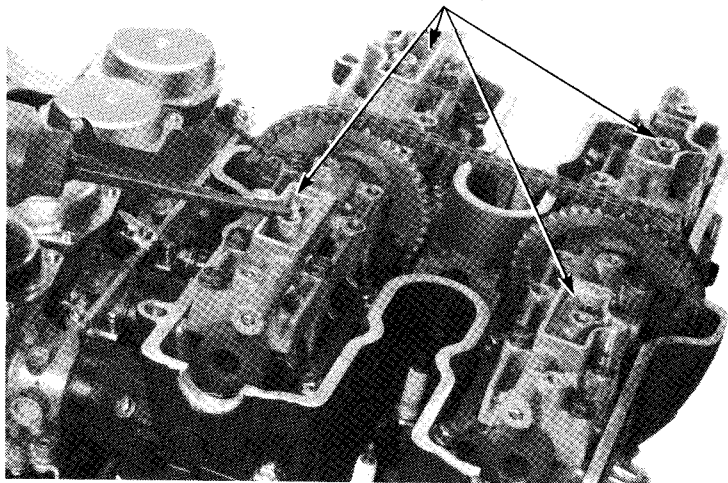




デフォーミング チャンバにきれいなエンジン オイルを注入する。

デフォーミング チャンバにオイルを注入する前にカムシャフトを絶体に戻さないこと。

デフォーミング チャンバ



クランクシャフトを少し回して、カムシャフトとカム スプロケットのボルト穴を合わせる。

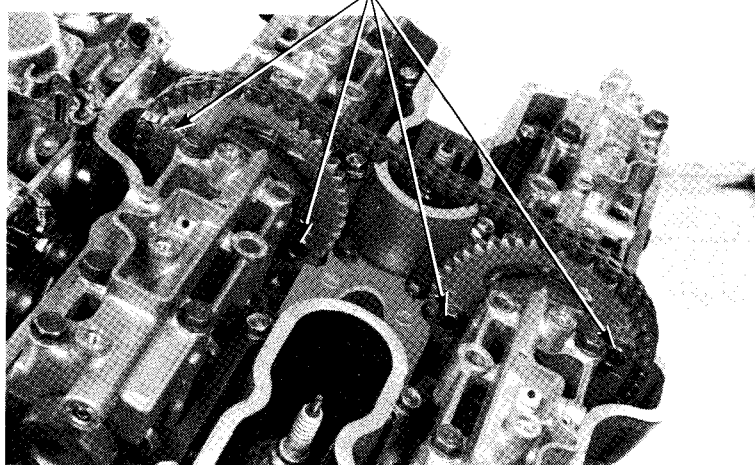
カム スプロケット ボルトを取付け、締付ける。

**締付けトルク：1.8—2.0kg-m**

クランクシャフトを右（エンジンの右側から見て）に回し、パルス ロータのTマークをクランクケースの合わせマークに再度合わせる。

INカム スプロケットのINマーク線とEXカム スプロケットのEXマーク線がシリンダ ヘッド上面に一致していることを確認する。

カム スプロケット ボルト



カム チェン ガイドとオイル ハイブを取付ける。  
オイル ハイブ ジョイント部をオイル ボルトとシーリング ワッシャで接続し、オイル ハイブのホルダ部とカム チェン ガイドをカムシャフト ホルダ ボルトで共締めする。

カムシャフト ホルダ ボルトとオイル ボルトを対角に規定のトルクで締付ける。

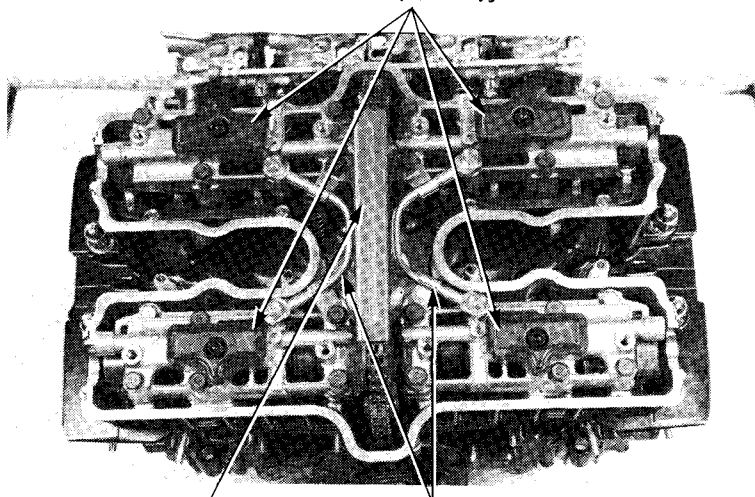
**締付けトルク：**

**カムシャフト ホルダ ボルト 1.2—1.6kg-m**

**オイル ボルト 1.0—1.4kg-m**

オイル デフォーミング チャンバにオイルを満たしカバーを取付けソケット ボルトで締付ける。

デフォーミング チャンバ カバー



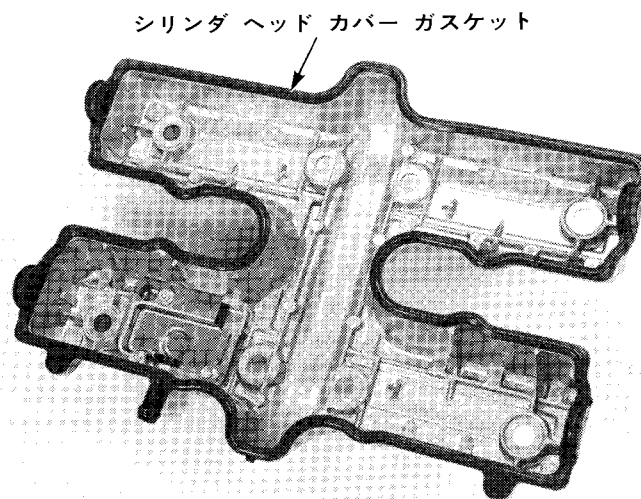
カム チェン ガイド

オイル パイプ

シリンダ ヘッド カバー ガスケットを点検し、損傷、劣化している場合は交換する。

シリンダ ヘッド カバーにガスケットを取付ける。

- \* シリンダ ヘッド カバーを取付ける際、ガスケットが外れたり、ずれたりしないように、カバーの数箇所に接着剤を薄く塗るなどしてガスケットをカバーの溝に正しく止めておくこと。



シリンダ ヘッド カバーを取付け、ボルトを締付ける。

- \* シリンダ ヘッド カバー ボルトは前外側の2本が位置決めボルトとなっているので、この2本を先に仮締めすること。

締め付けトルク：0.8—1.2kg-m

ヘックス プラグ4個をシリンダ ヘッド カバー ボルトに取付ける。

イグニッション コイル、フューエル タンクおよびフェアリングを取付ける。

